

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(愛称:ロイヤル・マイル)
 ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)(愛称:ロイヤル・マイル)

月次レポート

2024年
05月31日現在

追加型投信/内外/株式

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド

■ 基準価額および純資産総額の推移



- ・基準価額は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
- ・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
- ・参考指数は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス(配当込み、円ベース)です。
- ・参考指数は、当ファンドのベンチマークではありません。
- ・詳しくは、後記の「本資料で使用している指数について」をご覧ください。
- ・参考指数は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。

■ 騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	5.4%	8.9%	27.0%	40.9%	15.2%	176.4%
参考指数	2.2%	7.6%	21.0%	36.4%	64.5%	149.9%

■ 基準価額および純資産総額

基準価額(1万口当たり)	27,637円
前月末比	+1,422円
純資産総額	881.69億円

■ 分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第5期	2024/01/25	0円
第4期	2023/01/25	0円
第3期	2022/01/25	0円
第2期	2021/01/25	0円
第1期	2020/01/27	0円
—	—	—
設定来累計		0円

■ 資産構成

	比率
投資信託証券	98.8%
ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ ロング・ターム・グローバル・ グロース・ファンドークラスC・ JPY・アキュムレーション(円建)	98.8%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.0%
コールローン他	1.2%

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)

■ 基準価額および純資産総額の推移



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
- ・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス(配当込み、円ベース)です。
- ・参考指数は、当ファンドのベンチマークではありません。
- ・詳しくは、後記の「本資料で使用している指数について」をご覧ください。
- ・参考指数は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。

■ 騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	5.4%	8.7%	26.8%	40.8%	15.3%	15.4%
参考指数	2.2%	7.6%	21.0%	36.4%	64.5%	87.1%

■ 基準価額および純資産総額

基準価額(1万口当たり)	10,604円
前月末比	+448円
純資産総額	115.85億円

■ 分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第41期	2024/05/27	100円
第40期	2024/04/25	0円
第39期	2024/03/25	100円
第38期	2024/02/26	0円
第37期	2024/01/25	0円
第36期	2023/12/25	0円
設定来累計		900円

■ 資産構成

	比率
投資信託証券	98.1%
ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ ロング・ターム・グローバル・ グロース・ファンドークラスC・ JPY・アキュムレーション(円建)	98.1%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.0%
コールローン他	1.9%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。・分配金実績がある場合は、ファンドの騰落率は分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(愛称:ロイヤル・マイル)
 ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)(愛称:ロイヤル・マイル)

月次レポート

2024年
05月31日現在

追加型投信/内外/株式

実質的な投資を行う「ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンド」の運用状況

・ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(愛称:ロイヤル・マイル)、ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)(愛称:ロイヤル・マイル)の主要投資対象であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンドークラスC・JPY・アキュムレーション(円建)の運用会社のベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッド提供のデータを掲載しています。

■運用資産構成

	比率
実質株式組入比率	98.9%
その他現金等	1.1%

・その他現金等は純資産総額－実質株式組入比率です。

■組入上位10業種

業種	比率
1 情報技術	30.8%
2 一般消費財・サービス	28.8%
3 コミュニケーション・サービス	14.3%
4 ヘルスケア	13.2%
5 金融	6.8%
6 資本財・サービス	3.3%
7 生活必需品	1.6%
8 素材	0.1%
9 -	-
10 -	-

■組入上位10カ国・地域

国・地域	比率
1 アメリカ	54.6%
2 中国	12.4%
3 オランダ	8.1%
4 フランス	4.1%
5 ブラジル	4.0%
6 韓国	3.1%
7 スウェーデン	2.5%
8 カナダ	2.5%
9 シンガポール	2.2%
10 イタリア	1.8%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 40銘柄

銘柄	国・地域	業種	比率
1 NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	9.6%
2 AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	6.6%
3 ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	5.1%
4 PDD HOLDINGS INC	中国	一般消費財・サービス	5.0%
5 TRADE DESK INC/THE -CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.6%
6 INTUITIVE SURGICAL INC	アメリカ	ヘルスケア	3.5%
7 MODERNA INC	アメリカ	ヘルスケア	3.4%
8 NETFLIX INC	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.4%
9 DEXCOM INC	アメリカ	ヘルスケア	3.2%
10 COUPANG INC	韓国	一般消費財・サービス	3.1%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。・国・地域は、ベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドの定義に基づいています。・業種はGICS(世界産業分類基準)のセクターで分類しています。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

■運用担当者コメント

【市況動向】

5月のグローバル株式市場は上昇しました。米国の雇用統計やインフレ指標の結果を受け、米国金利が低下したことなどがプラス材料となりました。

為替市場では、米ドルとユーロはともに円に対して上昇しました。

【運用状況(分配金実績がある場合、基準価額の騰落は分配金再投資ベース)】

当ファンドは、「ペイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンドークラスC・JPY・アキュムレーション(円建)」への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等に投資を行いました。株式等への投資にあたっては、個別企業に対する独自の調査に基づき、長期の視点で高い成長が期待される企業の株式等に厳選して投資を行いました。

当月は保有する一部の銘柄が上昇したことに加えて、米ドルが対円で上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

個別銘柄では、3次元グラフィックスプロセッサなどを手がける半導体大手の「NVIDIA CORP」や中国で電子商取引プラットフォームを提供する「PDD HOLDINGS INC」などが上昇しました。

投資行動では、バイオテクノロジー企業の「GINKGO BIOWORKS HOLDINGS INC」を売却しました。

【運用方針】

景気見通しや地政学リスク、各国の金融当局による金融政策の動向に対する懸念などから、短期的には不安定な相場展開となる可能性があるものの、当ファンドのポートフォリオは将来の成長に適した位置付けにあると考えています。保有している投資先企業は、長期にわたり売上高と利益で平均を上回る成長率を達成する能力を有すると確信しています。また、これらの企業の多くは、多くの新興市場における裁量的支出の伸び、人工知能(AI)などのテクノロジーの台頭、そして医療の進歩など、長期にわたって持続が見込まれる構造的な成長ドライバーによって支えられていると考えます。当ファンドでは、ファンダメンタルズの分析を継続するとともに、競合他社に対する持続可能な優位性を確保し長期的な視点を持った経営陣によってマネジメントされている企業の発掘に重点を置いた銘柄選定を行います。

(運用責任者: 笹井 泰夫)

・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。・ペイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドの資料に基づき作成しております。
 ・為替市況につきましては、アイルランド10時のレートを基に記載しております。

■本資料で使用している指数について

・MSCI オールカントリー・ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

■GICS(世界産業分類基準)について

・Global Industry Classification Standard("GICS")は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor's)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託から分配金が支払われるイメージ

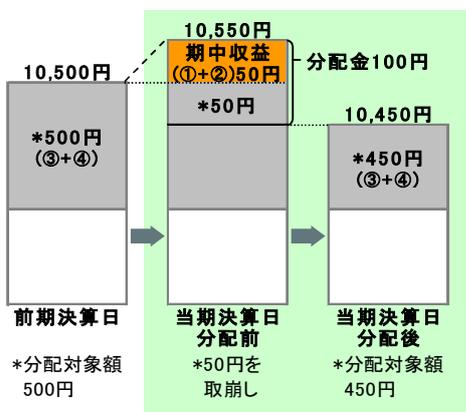


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

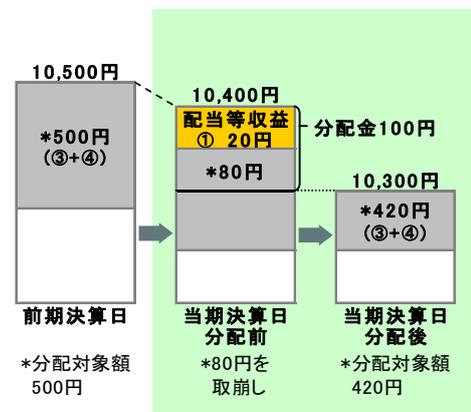
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合



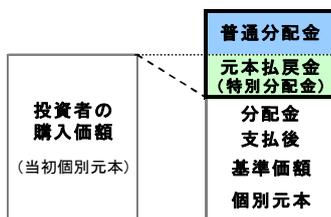
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

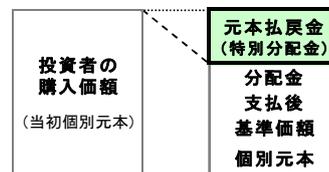
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(愛称:ロイヤル・マイル)

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)(愛称:ロイヤル・マイル)

追加型投信/内外/株式

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的

日本を含む世界各国(新興国を含みます。以下同じ。)の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色

特色1 長期の視点で成長が期待される世界各国の株式等に投資を行います。

・外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等(DR(預託証券)を含みます。以下同じ。)に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

*DR(預託証券)とは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

・投資にあたっては、国や地域、業種、時価総額に捉われずに、個別企業に対する独自の調査に基づき、長期の視点で高い成長が期待される企業の株式等に厳選して投資を行います。

特色2 外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドが行います。

特色3 原則として、為替ヘッジは行いません。

特色4 「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド」は、年1回の決算時(1月25日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)」は、毎月の決算日(毎月25日(休業日の場合は翌営業日))の前営業日の基準価額に応じた分配を目指します。

【ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド】

・分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

【ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)】

・分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

・原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、以下の金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、以下に記載された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。

決算日の前営業日の基準価額	分配金額(1万口当たり、税引前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。

分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

基準価額の値上がりにより、分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える分配金テーブルに該当することによって資金が不足する場合等は、テーブル通りの分配ができないことがあります。

上記表に記載された基準価額および分配金額は、予想に基づくものであり、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

・将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

■ファンドの仕組み

・ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。

<投資対象ファンド>

ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンド - クラスC・JPY・アキュムレーション(円建)
マネー・マーケット・マザーファンド(わが国の短期公社債等に投資)

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(愛称:ロイヤル・マイル)
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)(愛称:ロイヤル・マイル)

追加型投信/内外/株式

投資リスク
■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動 リスク	主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に組み入れる株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は、株式市場全体の動向のほか、発行企業の業績や業績に対する市場の見通しなどの影響を受けて変動します。組入株式の価格の下落は、基準価額の下落要因となります。
為替変動 リスク	主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に外貨建資産に投資を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。
信用 リスク	株式の発行企業の経営、財務状況が悪化したり、市場においてその懸念が高まった場合には、株式の価格が下落すること、配当金が減額あるいは支払いが停止されること、倒産等によりその価値がなくなること等があります。
流動性 リスク	株式を売買しようとする際に、その株式の取引量が十分でない場合や規制等により取引が制限されている場合には、売買が成立しなかったり、十分な数量の売買が出来なかったり、ファンドの売買自体によって市場価格が動き、結果として不利な価格での取引となる場合があります。
カントリー・ リスク	ファンドは、新興国の株式に実質的な投資を行うことがあります。新興国への投資は、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響などを受けることにより、先進国への投資を行う場合に比べて、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(愛称:ロイヤル・マイル)
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)(愛称:ロイヤル・マイル)

追加型投信/内外/株式

手続・手数料等

三井住友銀行でお申込みの場合

■お申込みメモ

購入単位	1万円以上1円単位 投信自動積立の場合 1万円以上1千円単位 / スイッチングの場合 1円以上1円単位
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。
換金単位	1円以上1円単位
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目にお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ダブリンの銀行の休業日およびその前営業日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象証券の取得・換金の制限、投資対象国・地域における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。 また、信託金の限度額に達しない場合でも、ファンドの運用規模・運用効率等を勘案し、市況動向や資金流入の動向等に応じて、購入のお申込みの受付を中止することがあります。
信託期間	■ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド:無期限(2019年1月31日設定) ■ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型):2039年1月25日まで(2021年1月19日設定)
繰上償還	各ファンドの受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。 なお、ファンドが主要投資対象とする外国投資証券が存続しないこととなった場合には繰上償還となります。
決算日	■ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド:毎年1月25日(休業日の場合は翌営業日) ■ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型):毎月25日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	■ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド:年1回の決算時に分配金額を決定します。(分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。) ■ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型):毎月の決算時に分配を行います。 収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に「NISA(少額投資非課税制度)」の適用対象となります。「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド」は、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象です。販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。「予想分配金提示型」は、NISAの対象ではありません。NISAの概要等については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。
スイッチング	「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド」と「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)」の間で、無手数料でスイッチングが可能です。 スイッチングの際には、換金時と同様に税金がかかりますのでご注意ください。くわしくは三井住友銀行にお問い合わせください。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(愛称:ロイヤル・マイル)

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)(愛称:ロイヤル・マイル)

追加型投信/内外/株式

手続・手数料等

三井住友銀行でお申込みの場合

■ファンドの費用

投資信託は、ご購入・ご換金時に直接ご負担いただく費用と信託財産から間接的にご負担いただく費用の合計額がかかります。くわしくは最新の投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

お客さまが直接的に負担する費用

ご購入代金に応じて、下記の手数料率をご購入金額(ご購入価額(1口当たり)×ご購入口数)に乗じて得た額

購入時手数料 1億円未満 **3.30%(税抜 3.00%)** / 1億円以上5億円未満 **1.65%(税抜 1.50%)**
 / 5億円以上10億円未満 **0.825%(税抜 0.75%)** / 10億円以上 **0.55%(税抜 0.50%)**
 ※スイッチング手数料はかかりません。
 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。

信託財産留保額 ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

ファンド	日々の純資産総額に対して、 年率1.5895%(税抜 年率1.4450%) をかけた額
運用管理費用 (信託報酬)	投資対象とする 投資信託証券 (マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。) ファンドの純資産総額に対して 年率0.055%以内 実質的な負担 ※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託(管理)報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。
その他の費用・ 手数料	監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド」については、毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)」については、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●投資信託をご購入の際は、最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体となっている「目論見書補完書面」を必ずご覧ください。これらは三井住友銀行本支店等にご用意しています。●投資信託は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。●投資信託は預金ではありません。●投資信託は預金保険の対象ではありません。預金保険については窓口までお問い合わせください。●三井住友銀行で取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●三井住友銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。●本資料は三菱UFJアセットマネジメントが作成した販売用資料です。●本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。●本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成していますが、その正確性、完全性等を保証するものではありません。

●委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufig.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

●受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

●投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込み



株式会社三井住友銀行
 登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号
 加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。